

記憶に残る、ぬくもりと情緒あふれる音色……

デュオ・ノスタルジア

Flute

上野 星矢

Seiya Ueno

Guitar

松本 大樹

Taiki Matsumoto

J.S バッハ:フルートソナタ 第2番より シチリアーノ 武満 徹:海へ
 ドビュッシー:シランクス(フルート独奏) ラヴェル:亡き王女のためのパヴァーヌ(ギター独奏)
 シューベルト:アルペジョーネソナタ バルトーク:ルーマニア民族舞曲
 ショッカー:ドリーム・トラベルズ R.シューマン:3つのロマンスより 第2曲

2022年5月1日(日) 14:00開演 13:30開場 [自由席] 一般4,000円 学生(対象:小学生以上25才以下の学生) 2,400円
 ハーフ60(後半のみ観賞の当日券)

チケットのお求めは

2月13日(日)

10時より販売開始

- 宗次ホールチケットセンター ① TEL:052 (265) 1718
- ② インターネット予約 →
- チケットぴあ TEL:0570 (02) 9999 [Pコード211-503]
- 名鉄ホールチケットセンター TEL:052 (561) 7755



くらしの中にクラシック
 宗次ホール
 Munetsugu Hall

名古屋市中区栄4-5-14 〒460-0008
 営業時間:10:00~16:00 不定休
 (終了時間は17:00もしくは18:00の場合有)

※やむをえず、曲目などに変更がある場合がございます。あらかじめご了承ください。※未就学児のご入場は、ご遠慮ください。
 ※団体のお客様の為に席の一部を確保させていただく場合がございます。

一度聴いたら忘れられない！桁外れの才能同士のデュオが再び宗次ホールへ！

前回の彼らの宗次ホールでの演奏会は6年前だがその記憶は今でも鮮やかだ。開演前は満員の聴衆が今か今かと目を輝かせ、私はその時それから起こる奇跡の演奏会を確信していた。

上野星矢の卓越した技術と音楽性によって紡ぎ出される柔らかなフルートの音色。それはまるで丁寧に磨かれた眩い宝石箱のよう。松本大樹は変幻自在にギターを操り、時に燃え盛るような激しい火柱を魅せながら、時にこの上なく滑らかな絹のように優しくフルートに寄り添う。デュオ・ノスタルジアが生み出した極上の音楽を聴いて聴衆は割れんばかりの拍手で彼らを称賛した。それぞれがソリストとして飛びぬけた技術を持つだけにとどまらず、演奏中のどんな一瞬でも互いを理解し合える鋭い洞察力を携えているからこそ生まれる絶品の音楽に誰もが酔いしれていた。

記憶の彼方にあっても強く輝き続ける思い出を残すこと、それこそがノスタルジアの意味するものではないだろうかと思ふ。そんな二人の再来には期待しかない。
(生田直基/ギタリスト、名古屋ギターフェスティバル実行委員長)



フルート 上野 星矢 Seiya Ueno

東京都出身。19才で世界的フルート奏者の登竜門である「第8回ジャン=ピエール・ランバル国際フルートコンクール」(フランス)で優勝し、その後世界を舞台に活躍する日本を代表するアーティスト。パリ国立高等音楽院、ミュンヘン音楽大学大学院卒業。同年、ファーストアルバム『万華響』でデビューし、『デジタルバード組曲』、『into Love』、『テレマン:無伴奏フルートによる12の幻想曲』、『W.F.パッサ:2つのフルートの為のソナタ集』の計5枚のCDを発表。2014年にはNew York Young Concert Artistにて優勝し2015年秋に全8か所のアメリカツアーを成功させ、ケネディセンターでのリサイタル、最終公演はニューヨーク・カーネギーホールでリサイタルデビューを果たした。これまでにチェコフィル八重奏団、イル・ド・フランス国立管弦楽団、デュッセルドルフ交響楽団、オーヴェルニュ室内管弦楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、群馬交響楽団、札幌交響楽団、東京交響楽団等、多数のオーケストラと共演。

杉並区文化功労賞、第25回青山音楽賞新人賞、第17回ホテルオーケラ音楽賞受賞。

東京バロックプレイヤーズ代表。音楽教室「音の棲む部屋」代表。大阪音楽大学准教授。



ギター 松本 大樹 Taiki Matsumoto

滋賀県出身。6歳よりピアノを初め、16歳よりクラシックギターを西垣正信氏に師事。

公益財団法人滋賀県文化振興事業団主催によるザ・ファーストリサイタルオーディション2005-06に合格し、初のリサイタルを行い、フランス国立ニース音楽院に留学。アコ・ドリニー、アンリ・ドリニーらに師事、08年ニース音楽院を審査員全員一致の特別表彰を得て卒業。公益財団法人ロームミュージックファンデーション奨学生としてパリ国立高等音楽院卒業。

スペインのコリア、イスラエルのネタニア、フランスのロベルト・ヴィダルなどの国際コンクール入賞、2011年に創設された滋賀県次世代文化賞を受賞。2013年スペインのパレンシアにて行われたJorndas国際ギターフェスティバルに招待されリサイタルを開催と同時に第一回アルハンブラ国際ギターコンクールの青年の部にて審査員を務める。国内にてもラ・フォルジュルネびわ湖、東京春音楽祭にてリサイタルを開催。

演奏活動を続ける傍ら教育にも力を入れこれまでにパリ16区立Francis Poulenc音楽院、La verrierie市立音楽学校、Sarcelle市立音楽院にて講師を務める。

2019年公開の映画「マチネの終わりに」にてクラシックギター現場協力。

2021年第15回Hakujuギターフェスタにて「旬のギタリスト」に出演。

現在パリ在住。

【お客様へのお願い】

発熱など、体調に不安のある方はご来場をお控えください。

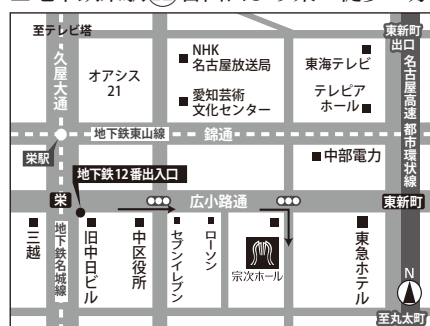
来館時、お手洗い使用後の手洗いや消毒にご協力ください。

館内ではマスクを着用してください。

開場時、お手洗い利用時の整列では間を空けてお並びください。

スタッフの勤務方法と共に、この他にも各感染予防対策を実施いたします。詳しくは、ホームページ [www://munetsughall.com](http://www.munetsughall.com) をご覧ください。

■地下鉄栄駅⑫番出口より東へ徒歩4分



くらしの中にクラシック



名古屋市中区栄4-5-14 〒460-0008
TEL:052(265)1715 FAX:052(265)1716
E-mail info@munetsughall.com
URL www.munetsughall.com
宗次ホールチケットセンター
営業時間:10:00~16:00 不定休
(終了時間は17:00もしくは18:00の場合有)